

平成29年度第1四半期指摘事項一覧

原子力事業所又は原子力施設名: 関西電力(株) 高浜発電所

作成責任者 統括原子力保安検査官 山西 忠敏

番号	指摘日	事務所 担当者	事業者 対応者	指摘(要旨)	事業者 回答日	事業者の 処置状況
1	H29.5.26	山西	高浜発電所 所長	関西電力株式会社高浜発電所における平成28年度安全文化醸成活動の実施状況を踏まえ、当事務所より取組要請事項に係る指導文書を発出した。 (参照: http://www.nsr.go.jp/jimusho/takahama/report.html#data/000108154.pdf)	H29.6.23	取組要請事項については、H29年度の重点施策に基づく各課(室)・グループの活動計画に展開されていることを、平成29年度第1回保安検査における検査項目「安全文化醸成活動の実施状況」の中で確認した。(H29.6.7所内決裁) 現在、活動計画に基づき活動実施中。
2	H29.6.9	山西	安全・防災 室品質保証 室	【平成29年度第1回保安検査】 平成29年度高浜発電所の品質目標及び安全文化重点施策活動計画では、2号機クレーンジブ倒壊を受けて、「原子力安全のリスクを低減するための仕組みの強化」及び「現状への問いかけや組織全体のリスク感知能力向上」という目標を設定しているが、その取組みの結果、所員のリスク感知能力や意識が向上しているかをリスク検討会での抽出件数または実際の人的過誤トラブル発生件数等の指標を決めて、各課(室)・グループ毎に、その達成度を定量的に評価して頂きたい。その評価の結果、効果が上がっていない課(室)・グループについては、次年度取組み方法を見直すなど、継続的な改善に取り組んで頂きたい。	H29.6.23	「原子力安全のリスクを低減するための仕組みの強化」及び「現状への問いかけや組織全体のリスク感知能力向上」といった取組みを進める中で、所員のリスク感知能力や意識が向上したかについて評価し、その結果を次年度の改善に繋げられるように検討する。具体的には、各課(室)の各指標が客観的に評価できるものとなっているか及び実施中の原子力安全のリスク低減、感知能力向上に関連する各種取組み実績が活用できないかを整理し、必要な仕組みを上期中に検討する。

(※)番号1については、事業者の処置完了を確認済み。